

## 3月定例会

# 市政に関する一般質問

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をただすものです。

3月定例会では6名の議員が質問

に立ちました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。

なお、質問・答弁の詳細は「匠瑳市議会会議録」をご覧ください。

## 一般質問の質問項目

### 都祭 広一 議員

- 雇用対策について
- 福祉人材の確保について
- コロナ禍における市民生活について
- 武漢コロナウイルス感染拡大防止への取り組みについて

### 林 明敏 議員

- ごみ処理について
- 市民病院について
- 新型コロナウイルス対策について
- 財政状況について
- 鳥インフルエンザについて
- 心の相談について
- 成人式について
- 千葉県知事選挙について
- 豪雨対策について

### 宮内 康幸 議員

- コロナウイルス感染症について
- コロナウイルス感染症の影響について
- 地域活性化について
- 防災・減災対策について

### 武田 光由 議員

- 公共施設等総合管理計画について
- 業務継続計画及び災害時受援体制について
- 災害時の対応について

### 田村 明美 議員

- コロナ関連の医療・相談体制について
- ワクチン接種について
- 国保税の特例減免について
- 生活保護制度について
- 地域福祉計画について
- 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画について
- 交通弱者支援施策について
- 高病原性鳥インフルエンザについて

### 荻谷 進一 議員

- 市民病院について
- 広域ごみ処理施設について
- 匠瑳市ほか二町環境衛生組合ごみ処理施設について
- 公共交通機関について
- 家畜保健衛生所について



都祭広一議員  
(創 真の会)

## 雇用対策

**Q** 市民意識調査で6割を超える方が雇用の不安を訴えているが、当市にはハローワークがないため、銚子や旭まで出向かなければならない。雇用対策として、公共職業安定所「ふるさとハローワーク」の設置が必要ではないか。

**A** 「市長」市民がより身近な場所で相談等が受けられるよう、過日、千葉労働局に本市への設置要望書を提出したところである。

**Q** 私が以前に設置要望した雇用案内窓口が野栄総合支所にも設置された。ハローワークのインターネットサービスに対応するため、パソコンの設置を検討してほしい。

**A** 「産業振興課長」パソコン設置は有効と考える。管理方法等について十分検討していきたいと考えている。

**Q** 行政職に高い関心を持った高校生に対する、市役所や公共施設でのインターンシップ（職業体験）制度を創設するべきではないか。

**A** 「市長」有為な人材を確保するため、今後インターンシップ制度の

導入を検討したいと考えている。ただし、一般行政職の採用は大学卒業程度の学力を有する上級を対象としていることから、高校生については、今後の制度構築の中で整理をしたいと考えている。

## 高齢者支援・介護

**Q** 福祉・介護分野の人材不足が深刻だが、市の高齢者福祉計画、介護保険事業計画における対策はいかがか。また、県が行う人材確保事業への連携協力を具体的に進めるべきではないか。

**A** 「市長」第8期計画では、新たに介護福祉士実務者研修会を対象とした助成を行っていく。

「高齢者支援課長」市内事業所への勤務を要件として、介護職員初任者研修の受講費用助成への対象者拡大と、県の行う介護に関する入門的研修の市内での開催に向けて、県及び関係機関との連携を図っていく。

## 武漢ウイルス

**Q** PCR検査で陽性が判明した方の自宅療養において、体調を崩し容体が悪化する例も報告されている。県と連携した、独自の在宅支援策が必要ではないか。

**A** 「市長」陽性者の個人情報公表ができていないため、直接の支援を行うことができないが、保健所と連携して、役割分担に応じた支援に努めていきたいと考えている。